

システム導入をご検討中のお客様へ

システム構築にあたっての
ご説明資料

倍速DX 株式会社

はじめに

貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この資料では、システム構築をご検討中の企業ご担当者様向けに、システム構築に関するお問合せからご発注までの流れについて実際の資料にもとづいてご説明させていただいております。

ご検討のご参考にしていただければ幸いです。

ご質問、お問い合わせは

03-6907-3904

または

info@baisoku.co.jp

までお気軽にご連絡ください。

2022年吉日
倍速DX 株式会社

1. システム化の目的
2. 開発の基本方針
3. システムの品質
4. ご提案の範囲と体制
5. ご提案骨子
6. 開発スケジュールと成果物
7. お見積（開発費用）
8. お見積（ランニング費用）
9. 前提条件
10. 契約条件

システム化の目的は、あくまでもシステムを導入し、活用することによって
会社の利益を向上させ、時代の変化に対応できる全体最適の組織をつくることにあります。

1. そのために：

- 1) 業務拡大により複雑化した業務を共通化してシンプル化、スリム化をはかる
- 2) 社内の業務データを一元管理しつつ、共有できる部分は共有して「知の共有化」をはかる
- 3) データの入力と出力を簡便にできるようにし、数値閲覧時のリアルタイム性を実現する
- 4) 拡張性をもったシステムの構築

今後のシステムの機能拡張を視野に入れ、仕様変更に対応でき、
かつ少数の工数にて実現し得るシステムの土台を構築する

2. システム化で期待できる効果

- 1) システム構築にあたり業務の流れを整理することにより、ムダや重複作業を排除し、
生産効率がアップする
- 2) 1) により、事務作業にかかわる時間を短縮し、本来の業務に時間を割けるようになる
- 3) データを分析することにより、経営指標および、社員各々の数値を、よりリアルタイムに近い形で
見える化することができる
- 4) 社内全体でシステムを利用することで、社内の「共通言語」的な使い方ができる

1. システムの開発および運用について

システムのアプリケーション（プログラム）およびデータベースについては、セキュリティの整ったデータセンターにお客様専用のサーバーを構築し、データセンターにて保存および運用を行うものいたします。

お客様はパソコン、タブレット等でインターネットを経由してシステムをお使いいただくものといたします（クラウドシステム）。

2. 開発手法

プロトタイピング手法を用いて開発を行います。

開発の初期段階で簡単な試作ソフトウェア(プロトタイプ)を作成し、仕様の細部の確認を行います。

ユーザ様の評価・フィードバックを得て、プロトタイプを微調整していくことで、確実にユーザ様の要求を把握し具現化してまいります。

この手法により仕様の認識にズレが発生しないように開発を進めます。

★ここが他社にはない倍速DXの開発のポイント！

ご発注後、約2～4週間程度で、プロトタイプ（実際に動くもの）を使っただけできるようになります。

3. システム開発費用

ご提案させていただいたシステムの実現にあたり、お見積金額以上の追加料金は発生しません。

(お見積範囲外の機能追加、変更については、別途お見積差し上げてご了承を得た上で開発するものといたします)

4. アフターサービス無料

納品後一カ月はアフターサービス期間で無償で微調整対応いたします。これは日本で倍速DXだけのサービスです。

システムは稼働してからが本当の意味でのスタート。運用を始めてからシステムを最適化するために、1カ月間は微調整期間としてアフターサービス無料。安心してシステム運用をスタートしていただけます。

しかも、その後も半永久的に、運用保守、お問合せ対応、データのメンテナンスなどのサポートが継続してお受けいただけます（運用保守契約時）。

1. システムの予測性能

画面遷移応答時間(レスポンスタイム)は、協議の上決定するものとします。

2. システムの拡張性に対する措置

BSFrameworkと当社開発方式を用いて、画面単位に完全独立したシンプルな構成を実現することにより、仕様の変更、追加等が容易となり、システム拡張性を向上させます。

3. システムの信頼方策

20年以上にわたり導入・運用実績のある当社フレームワークを使用し、統一された開発標準に沿った開発を行う事により、アプリケーション全体の信頼性と拡張性を確実に実現します。

4. システムの操作性向上方策

豊富なWebシステム開発の経験から、最適なインターフェイスをご提案する事ができます。また、プロトタイピング手法による開発を行いますので、開発終盤においても時間の許す限りリファクタリングを行う事が可能となります。

5. その他システムの品質に関する措置

Webアプリケーションに特化した当社の開発性向上技術と、お客様との積極的なコミュニケーションにより、目的を明確にした正しいQCD(高品質・低コスト・短納期)のバランスを実現します。

4. ご提案範囲と体制

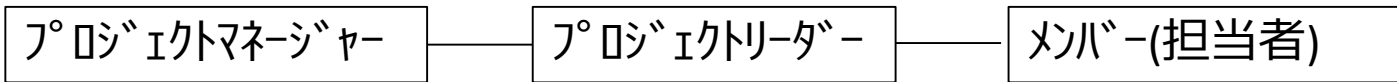
1. ご提案、お見積の範囲

ご提案、お見積範囲は下記の通りとします。

- 仕様精査、仕様設定（ご要望ヒアリング）
- 外部設計
- データベース設計
- 実装（内部設計～テスト）
- 試験（本番環境構築、本番機にてテスト）
- 運用・保守

2. 当社の体制と役割

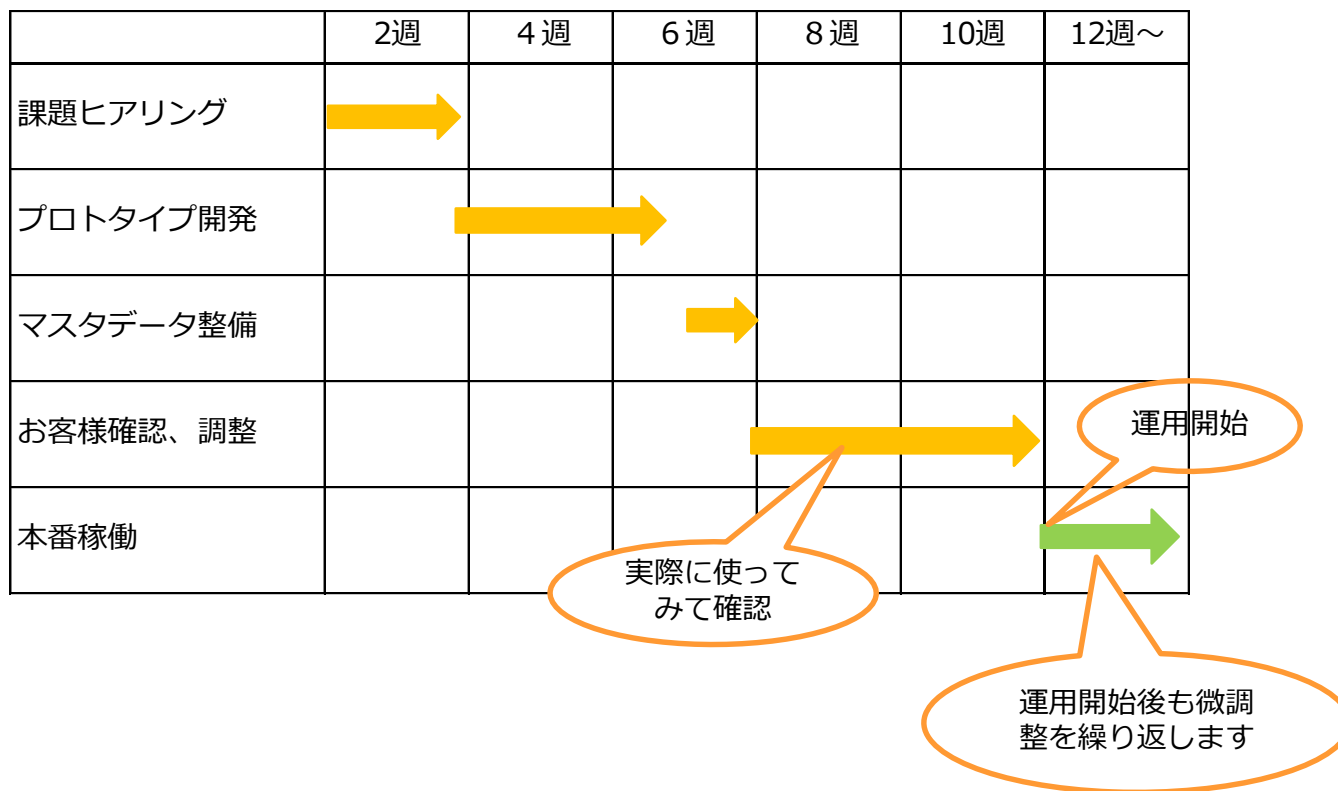
次のシステム開発を実施します(状況によっては他の者が担当する可能性があります)





6. 開発スケジュールと成果物（一例）

1. 開発スケジュール



2. 成果物

システム開発の各フェーズで貴社に納品する成果物は以下の通りです
(お客さまのご希望により、割愛、追加する場合がございます)

◆仕様設定

成果物：なし 内容：仕様理解および仕様定義、GUI仕様（画面）

◆プロトタイプ作成および開発

成果物：プログラムソース一式 内容：本番機サーバを動作させるために必要なプログラム
(専用サーバ内に配備)

◆テスト&調整

成果物：なし 内容：本番環境にてシステム全体の機能・性能を検証。

◆操作説明書

成果物：操作説明書 内容：必要最小限の操作説明書

7. お見積 (開発費用)

1. システム開発費用

お見積額 ¥*,*,***.-(税別)**

2. 開発費用の内訳

「〇〇システム」概算工数				2015/**/**	
◆工程別概算工数				単位:人日	
No	工程	納品物	工数		
1	要件定義～外部設計	(なし)	0.0		
2	データベース設計	ER図	0.0		
3	実装 (内部設計～総合テスト)	プログラムソース一式	0.0		
4	試験 (本番環境構築、本番機にてテスト)	試験仕様書&結果	0.0		
5	データ移行	(なし)	0.0		
6	仕様変更調整対応	(なし)	0.0		
7	保守メニュー (保守契約)	(なし)	0.0		
			合計 (人日)		
			合計 (人月)		
◆3 実装工程の機能別工数					
No	No.	管理者/ユーザ/共通	機能	詳細 (例:一覧/詳細/編集)	工数(人日)
1	画面	1			
2		2			
3		3			
4		4			
5		5			
6		6			
7		7			
8		8			
9		9			
10		10			
11	帳票	1 (共通)			
12		2			
13		3			
14	バッチ	1 (共通)	バッチ	自動月会費計算	
15		2			
16		3			
17	メール	1 (共通)	自動配信メール	月会費引落メール	
18		2			
19		3			
20	CSV入出力	1 (共通)	台帳CSV入出力	月会費一覧	
21		2			
22		3			
23	ログ	1 (共通)	ログ	各種ログ	
24		2			
25		3			
26	外部連携	1 (共通)			
27		2			
28		3			
29	その他	1 (共通)			
30		2			
31		3			
合計					0.0

できる限りご予算に合わせた形で
個別にお見積いたします

1. システム保守費用

お見積月額保守費用 ¥60,000～

システム稼働後の運用保守について、システムを常時安定稼働させる、という観点、および、サーバーや各種ミドルウェアのバージョンアップ対応、その他の保守対応が予想されるため、保守契約締結の上、月額保守費用の範囲内で対応させていただくものとします。

保守費用月額については、システムの稼働状況、ご要望の多寡により、協議の上決定するものとします。（年間の保守運用費用については、システム開発工数の20%程度が一般的です。）

※保守費用詳細については「案」ですので、あらためて後日「保守ご提案書」にてご提案さしあげます。

2. システムを稼働させるのに費用(他社での運用例、実費、ご参考まで)

1) 専用サーバー設置 セキュリティの整ったデータセンターで365日24時間監視をします。

- ・初期費用 150,000円（初期1回のみ）
- ・月額利用料 15,000円

2) ドメイン管理(ドメイン取得) 「.jpドメイン」の場合4,000円程度(年額)

3) SSL証明書発行(セキュリティ証明書)

- ・SSL証明書発行費用 1,000円(年額)
- ・SSL証明書設置代行費用 15,000円(初回および更新時)

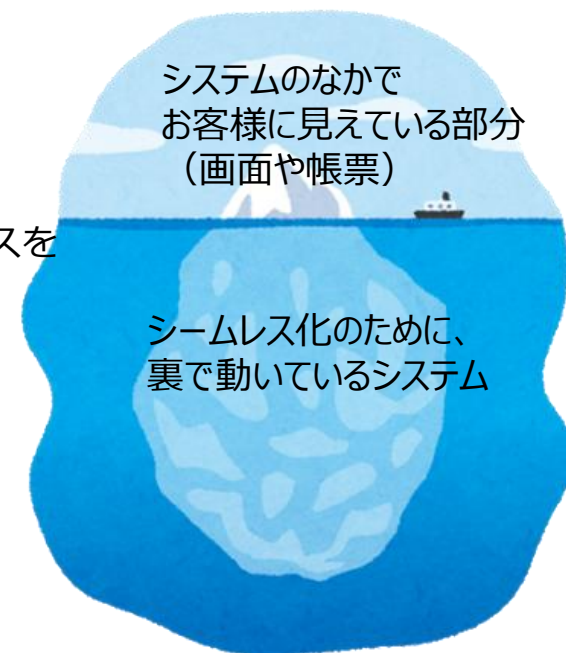
システムは作って終わりではありません。
IT技術の進化の速い現代、変化に対応し、継続的に事業を成長させるためには、
作ったシステムを会社の状況に合わせて更新していく必要があります。

システムは運用が軌道に乗ると、あたかもインフラのように、システムが存在
することが「当たり前」になります。

これは、非常に良い状態と言えますが、表面的に見えるインターフェース
（画面）の裏では、業務をシームレスに動かすための膨大なシステムが
動いています。

そのため、システムのアップデートと合わせて、メンテナンスも必要で、
次ページにあるような作業が日々発生することをご理解ください。

ただし、会社の「土台」であるシステムを、きちんと更新やメンテナンスを
することで、ゴール（利益）へ向かうスピードは一層増し、
利益を上げられる可能性も高まります。



運用保守費用作業の内訳(主なもの)

Confidential

	分類	項目	補足説明	頻度(サイクル)	備考
1	ソフトウェアのバージョンアップ	OS	WindowsServer	毎月1回以上	
2		WEBサーバ	Tomcat	年1~4回	
3		開発言語および実行環境	Java	年1~4回	
4		DBサーバ	PostgreSQL	年1~4回	
5		メール	JavaMail	年1~4回	
6		フレームワーク	BSFW	年1~4回	
7	不要ファイルの削除(ゴミ掃除)	不要ファイルの削除(ゴミ掃除)		毎日1回	
8		アップロードファイルの削除		毎月1回	
9	データ維持	不整合データの補正		毎月1回以上	
10		マスタ整備		毎月1回以上	
11	データのバックアップ	データベースのバックアップ		毎日1回	過去データは半年分保持
12	安定稼働作業	稼働監視		毎日2回	
13		性能チューニング		随時	
14	運用支援	Q&A対応		随時	
15		ヘルプ追記		随時	
16		年度切替	年度に関わるもの、採番、他	期末1回、期首1回	
17		年切替	年に関わるもの	年末1回	
18	SSL設置	SSL設置		年1回	https//
19	不具合調査	不具合調査		都度	
20		対策実施		都度	
21	適応保守	仕様把握(忘れないように)		随時	保守のために必須
22		テスト環境の維持・整備		毎週1回程度	保守のために必須
23		帳票系の保守		都度	文言など
24		画面系の保守		都度	文言など
25	サーバ復旧作業	サーバ機交換作業	データセンターとやりとり	ハードウェア故障時	データセンター側の作業
26		交換後、システム再構築		ハードウェア故障時	復旧まで48時間以内を目標
27		データベース復旧作業		ハードウェア故障時	

1. ご提供資料について

開発着手にあたり必要な資料については事前にご提供いただくものとします。

2. 開発方針について

今回のシステム構築については、当社の開発方法論および開発標準を用いて行うものとします。

- ※倍速開発(圧倒的スピード)を実現するために、言語、ミドルウェア、DB、OSは
- 原則1本にしています。
- `Java+Tomcat+PostgreSQL+WindowsServer`

3. お見積範囲について

今回のお見積範囲はご要望ヒアリングから運用保守までとします。

4. お見積について

新たな機能追加や仕様変更等のご要望によりお見積との工数の差が生じた場合には、再度お見積させていただくことがあります。

5. 稼動環境について

当社からご提案させていただいた環境での稼動を前提としております。

6.対応するブラウザについて

Microsoft Edge,Chrome相当とさせていただきます。

7. 印刷・ハードコピー機能について

お見積した「帳票」以外の印刷/ハードコピー機能については、ブラウザの印刷機能、またはOSのPrintScreen機能をお使いいただくものといたします。

8. 運用・保守について

運用・保守の詳細については別紙保守ご提案書ご参照ください。

9. セキュリティおよびセキュリティ設計について

本見積の範囲内におきましては、ネットワークセキュリティの設計および、通信の暗号化、ファイアウォール機能等につきましての実装は考慮しないものといたします。

1. 瑕疵担保責任期間

納品物に隠れたる瑕疵、その他何等かの不具合が発見された場合は、検収完了後180日以内限り、無償でその修正について対応いたします。

ただし、貴社およびユーザー様において納品物に何らかの改変がなされた場合は、その時点をもって上記瑕疵担保責任期間は満了するものとします。

2. 著作権

成果物の所有権および著作権は、個別契約に係る委託料金の完済をもって、貴社へ移転するものとしますが、BSFrameworkおよび当社が作成しまたは独自に購入した汎用性のあるモジュール、ルーチンについての著作権については当社において留保するものとし、個別契約に係わるシステム以外への転用は不可とさせていただきます。

3. 機密保護

双方とも、請負業務の遂行によって知り得た相手方の技術、財務、生産、営業等についての機密を保持する義務を負うものとします。

4. 支払条件

着手金として、開発開始月の翌月末までにお見積金額の30%をご入金いただくものとします。

残金につきましては、納品後（分割納品の場合は、各納品の都度）、

御請求書を送付いたしますので、

納品月末締め、翌月末現金支払にてお願いいたします。

5. 貸与資料

本件業務遂行に必要な資料等は無償にてご提供いただくものとします。

ご提供いただいた資料等が業務遂行上不要となったときは、遅滞なくこれらを返却又は貴社の指示に従った処置を行うものとします。

6. 契約形態

取引における責任の明確化、トラブル防止を目的として必要に応じて契約書の締結をお願いいたします。

- (1) 基本契約書
- (2) 業務委託契約書
- (3) 機密保持契約書
- (4) 保守契約書

貴社の強みを"圧倒的強み"に
変える「デジタルシフト」を
ご支援します！

デジタルソリューションパートナーの

倍速DX

ご説明内容は以上です。
お問合せ等ございましたら、お気軽に下記までご連絡ください。

倍速DX株式会社

〒176-0023 東京都練馬区中村北2-20-11 ソフィア中村橋2F

TEL : **03-6907-3904**

<https://baisoku.co.jp> E-mail : info@baisoku.co.jp